

なみ 11号

わたしがすき
なかまがすき
ふるさとがすき



四国地方の梅雨入りが6月8日に発表されました。週間予報を見てもしばらくは雨が続きそうで、月曜日に予定していたプール開きも順延のままですが、梅雨がないと、作物が豊かに実らなかったり、この後の猛暑の夏に水が足りなくなったりしてしまいます。アジサイが美しく映えるのも、梅雨ならではのものです。梅雨をありがたく思う心のゆとりも持ちたいものです。

心と言えば、少し日が経ちましたが、3日(火)には、平日のお忙しい中、心の学習参観日・懇談会にお越しいただき、ありがとうございました。1・2年生は、気持ちの良い生活をするために、身の回りを整理整頓することの大切さを勉強しました。せんだん学級はみんなとなかよくすることを勉強しました。3・4年生は、みんなが安全に楽しく生活を送るために、決まりを守ることの必要性を考えました。5・6年生は、個性を生かし自己を高めていくことについて、考えを深めました。自分の心を見つめ、考える子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。

道徳の学習は、授業を要として学校生活のあらゆる場面で取り組むことになっていますが、心を育てるには何と言ってもご家庭での取組が重要です。授業参観後、『家庭で取り組む 高知の道徳』のワークシートを持ち帰っています。1年生は『正しいことには、勇気を出そう』、2年生以上は『家庭の力は心のエネルギー』のページをもとに作りました。ワークシートを使って、ご家庭でも心をテーマに、お子さんとぜひ話し合ってみてください。



地域とともにある学校づくりを目指して

子どもたちや地域のよりよい未来を創るために、学校と家庭、地域が一体となった取組の必要性が年々高まっています。こうした背景を踏まえ、地域とともにある学校づくりを目的に導入された仕組みがコミュニティ・スクール

で、香南市すべての学校で導入されています。コミュニティ・スクールには、学校関係者・保護者・地域住民の代表者で構成される「学校運営協議会」が設置されます。協議会では、参加者がそれぞれの経験や立場から、目指す子どもの姿や地域の未来等について話し合い、学校を中心とする取組の方向づけを行ったり、実践を考えたりします。

6月3日(火)、今年度第1回の「学校運営協議会」を開催しました。授業参観後、委員の委嘱・任命、会長、副会長の選出に続き、学校から今年度の取組や運営方針の説明をし、承認いただきました。その後、地域の行事の在り方や学校支援活動、学校の安全管理や学校行事について、様々なご意見をいただきました。子ども達のために、こうしてお力を貸してくださる方々がたくさんいらっしゃることを、学校として大変ありがたく思います。いただいたご意見は、今後の学校の取組に反映させていただきます。

